

朝鮮語科

到達目標 朝鮮語科ではハングル文字の理解、初歩的な会話からはじめて、朝鮮半島にかかわる文化、社会の話題をやりとりできる段階までを到達目標としています。

最も確実な方法 ハングル文字を通して朝鮮語の体系に自身の目と耳、口を働かせて直に接することは朝鮮半島の人と社会を知る最も確実な方法です。

原則、2年間 朝鮮語科では、2年間かけて基礎、初級、中級、上級と進むことを原則としています。教科書も上級までは独自に作成したものを使用します。そして、週2回同一教材を用い、連携して授業を進めます。ただし、近年は短期留学の経験者、既習者も多いため、以上の2年コースとは別に、中級と上級では1講座ずつ選択して受講することも可能ですが、同じレベルの2つの講座を同時に受講するセット科目を受講すると、学習効果も上がり、受講料も割引になるので、お時間がある方には週2回受講をお勧めします。(単科講座を個別に複数受講しても受講料の割引はありません。)

話す、聞く 本講座では授業時間が限られているため、「話す、聞く、読む、書く」の中で基礎、初級、中級では聞いて話すことを主とします。書く練習は自宅学習となります。

評価 基礎、初級、中級、上級のコース受講(週2回の授業)の場合、中間試験や期末試験をして採点します。100点満点で60点以上が合格点なので、次のレベルに進む際の目安としてください。中級、上級の単科A受講(週1回)では成績が付きません。そのため、継続受講の希望者は、次のクラスについて、担当講師と相談することをお勧めします。

修了条件 上級コースの週2回の講座で合格すると、課程修了となります。希望者には修了証を発行します。

セミナークラス さらに、朝鮮語の世界を探究したい人、朝鮮語を使いたい人のために、特別講座としてセミナークラスがあります。セミナークラスの内容は学期ごとにも変わるので、詳細は Web サイトで確認してください。

<http://www.fl.s.keio.ac.jp>